

未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 10月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 大久保仁晶
令和元年9月30日発行

まもなく前期終了

夏休みが明けて、早いもので1か月が過ぎました。3連休が2回あり、少しゆったりとした感じの9月でした。季節も確実に秋が来ていると感じられるようになってきました。今年は体育の日が10月14日(月)(10月第2週。ただし、来年は「スポーツの日」となって7月24日(金)となります。)なので、例年より前期終了が1週遅い感じがします。令和元年度も、半分か過ぎたこととなります。

終業式の日、学級担任より「家庭への知らせ」をお渡しします。その内容は、子どもの成長の姿を評価し、所見などを通してお伝えするものです。観点別評価について目がいてしまいがちですが、所見もよくご覧いただき、評価では表れない子どもたちの頑張りをほめてほしいと思います。毎日接していると、その姿が当たり前かと思ってしまうがちですが、間違いなく子どもたちは4月から成長しているのだと、改めて実感しています。保護者の皆さんも、まずはじっくり家庭への知らせをご覧いただき、そして、家庭への知らせには「保護者から」の欄が設けられているので、後期に向け、子どもたちへの励ましの言葉をたくさん表していただきたいと思います。何より保護者からの励ましが、子どもたちには一番の喜びになると思いますので。

なお、「特別の教科 道徳」の欄につきましては、一年間を通しての所見となりますので、前期は空欄となります。よろしくお祈りいたします。

6年修学旅行

9月18日(水)・19日(木)と6年生が日光へ修学旅行に行きました。茅ヶ崎寒川地区24校が6つの分団、4校ずつとなり、JRの専用列車で日光へ向かいました。

週間予報を見ると、厳しい天候でしたが、幸いなことに、1日目の最後の華厳の滝以外は、何とか傘をささずに見学できました。(奥日光の華厳の滝では、小雨でしたが、いろは坂を下って、宿泊の清晃苑に戻ると、雨はやんでいました。)1日目は、昼過ぎに日光に到着し、いろは坂を上って、光徳牧場の濃厚なアイスを食べ、迫力ある湯滝を目前で眺め、霧がすごかったのですが中禅寺湖を遊覧船でめぐり、水量2.5トンの華厳の滝を見て、日光の豊かな自然を満喫しました。2日目は、改修が終わった輪王寺の前で学年写真を撮り、東照宮をグループ活動で見学する、歴史に触れる内容で、13時過ぎに日光を後にしました。

何といても、子どもたちの楽しみは、電車やホテルでの友達との生活や土産物の購入の方だったのかもしれませんが。3000円の予算の中、家族のための土産選びに一生懸命な姿がありました。また、食事場所ではスリッパを脱ぐのですが、丁寧に並べるなど、立派な姿を見せていました。

家に帰ってから、子どもたちはいろいろな思い出話をしたことでしょう。準備等、ご家族の支援をありがとうございました。



2日目、東照宮見学を終え、五重塔前に集合